



一般社団法人日本物流団体連合会  
Japan Association for Logistics and Transport

〒100-0013  
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号  
全日通霞が関ビル5階  
TEL:03-3593-0139  
FAX:03-3593-0138  
URL:www.butsuryu.or.jp

## News Release

平成 28 年 1 月 18 日

### 「第 2 回物流業界研究セミナー」を開催

(一社) 日本物流団体連合会 (工藤泰三会長) は、平成 28 年 1 月 16 日、ベルサール渋谷ファーストにおいて、会員企業 34 社と共同で「第 2 回物流業界研究セミナー」を開催し、全国から 802 名の学生が参加した。

当日は、参加各社がブースを出展し、訪問した学生に対し会社概要や事業内容の説明 (1 クール 30 分で 9 クールのタイムスケジュール) を行うことで、物流企業の社会的重要性や先進性について、より具体的に発信する機会を提供し、一方参加した学生は興味を抱いている複数企業ブースを終日自由に訪問し、様々な情報を収集した。

参加各社の説明と並行して、物流連村上事務局長による物流業界の概要に関する講演会や、物流業界で働く若手社員によるパネルディスカッション、グループワーク、座談会等が行われ、訪れた学生に対し、物流業界の幅広い知識を提供した。

2 回にわたって行われたパネルディスカッションでは「ロジスティクス PR グループ 2015～物流いいとこみつけ隊～」のメンバー 8 名がパネリストとなり、「物流業界でのやりがいや楽しかったこと」、「業務にまつわる辛かった経験談」等、物流業界で実際に働く若手社員からの生の声を学生に紹介した。

最後のプログラムとして物流いいとこみつけ隊のメンバー 8 名がグループワークを主宰した。参加した 47 名の学生は、「物流業界の認知度を向上し、良いイメージをもってもらうためのキャッチコピー作成」をテーマとして、様々な価値観や認識を持った学生同士で議論を深め、企画・立案を行った。最後にチーム毎の発表が行われ、物流業界研究セミナーの全プログラムを終了した。

参加した学生からは①社会インフラとして、人々の生活に欠かすことができない業界であると認識した、②様々な企業の説明を受けることで、業界を多角的に理解できた、③知らなかった企業に出会えたことで改めて物流業界の重要性を認識できた、という声が多く、学生に物流業を等身大で見てもらふセミナーとなったと考えられる。

今後は参加学生、参加企業からのアンケートの分析を行い、今回のセミナーに関する課題を認識した上で、次年度以降の開催に向け、更なる内容の改善を検討していく方針である。

#### 参加企業 (50 音順)

1. ANA Cargo
2. イー・ロジット
3. 上野トランステック
4. ケイヒン
5. 鴻池運輸
6. 佐川急便
7. 佐川グローバルロジスティクス
8. 札幌通運
9. 山九
10. 商船三井
11. 鈴与
12. 西濃運輸
13. セイノースーパーエクスプレス
14. センコー
15. 第一貨物
16. トナミ運輸
17. ニチレイロジグル

ープ本社 18. 日新 19. 日通商事 20. 日鉄住金物流 21. 日本貨物鉄道 22. 日本梱包運輸倉庫 23. 日本自動車ターミナル 24. 日本通運 25. 日本トランスシティ 26. 日本パレットレンタル 27. 日本郵船 28. 日本ロジテム 29. 日立物流 30. 丸運 31. 三菱倉庫 32. ヤマタネ 33. ヤマト運輸 34. ユーピーアール

以上  
第2回物流業界研究セミナー事務局：松本



受付①



フロア風景①



フロア風景②



パネルディスカッション第1部



パネルディスカッション第2部



グループワーク